第３回九州高等学校少林寺拳法選抜大会
兼
第２０回全国高等学校少林寺拳法選抜大会ブロック予選会
実　施　要　項

１．大会名称　　第３回九州高等学校少林寺拳法選抜大会
　　兼　第２０回全国高等学校少林寺拳法選抜大会ブロック予選会

２．目　　的　　九州地区の高等学校少林寺拳法選手の技術の向上と新睦交流を図ると共に、高校生として健全な精神と肉体の育成を行う。

３．期　　日　　開会式：平成２８年１２月１０日（土）１３時
　　競　技：平成２８年１２月１０日（土）～１１日（日）
　　閉会式：平成２８年１２月１１日（日）１５時

４．会　　場　　中間市体育文化センター
　　（〒809-0014 中間市蓮花寺３－１－５　電話０９３－２４６－２８００）

５．主　　催　　少林寺拳法九州連絡協議会

６．共　　催　　九州高等学校体育連盟

７．後　　援　　中間市、中間市教育委員会

８．主　　管　　福岡県少林寺拳法連盟、福岡県県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部

９．種　　目　　（１）単独演武　　男・女　規定単独演武の部、自由単独演武の部
　　（２）組 演 武　　男・女　規定組演武の部、自由組演武の部
　　①規定単独演武、規定組演武については４級以下が出場できる。
　　②自由単独演武については、３級以上が出場できる。
　　（３）団体演武　　男・女
　　①団体演武は、１構成目と６構成目は単独演武、２～５構成目は組演武を以って編成すること。単独演武は、大会要項第１０項（３）の通りとし組演武の構成は自由とする。ここで言う組演武とは２名１組で行うものであり、三人掛演武は認めない。
　　②単独基本法形及び技については、演武を行う者の最高武階の最終科目内の技を使用した演武とする。
　　③団体演武出場者は８名まで登録でき、そのうち６名が演武を行う。

１０．規定種目　（1）規定組演武の指定技

１．内押受突　　２．突抜（両手）　　３．下受順蹴

４．十字受蹴　　５．腕十字固　　６．外受蹴

※上記の技をそれぞれの構成の最初に入れて、順序通り行うこと。交互に行う必要はない。

※外受蹴については、裏・表のどちらを使用しても良い。

（2）規定単独演武の指定技

１．天地拳第二系　　２．転身蹴　　３．小手裏返投

４．天地拳第三系　　５．義和拳第一系　　６．上受蹴（表・裏）

※上記の技をそれぞれの構成の最初に入れて、順序通り行うこと。

（3）団体演武について

１構成目と６構成目の単独演武については、下記の単独演武基本法形より１技を選択し、一方向のみ行うこと。

天地拳第一系～六系、義和拳第一系・二系、龍王拳第一系・三系、

龍の形（逆小手）、紅卍拳、白蓮拳第一系

１１．参加資格

（1）選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

（2）選手は、県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、加来権の専門部及び高校連盟に選手登録し、当該競技実施要項におり九州選抜大会の参加資格を得たものに限る。但し、専門部及び高校連盟が設置されていない県については、高体連加盟校の生徒であることとする。

（3）年齢は平成１０年４月２日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技２回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。

（4）チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信課程の生徒による混合は認めない。

（5）統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認めることもあるが、原則は学校対抗とする。

（6）転校後６ケ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）

（7）但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟専門部長又は高等学校連盟会長の許可があればこの限りではない。

（8）出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する県高等学校体育連盟専門部長又は高等学校連盟会長の承認を必要とする。

（9）一般財団法人少林寺拳法連盟への平成２８年度登録済み者であること。（登録とは、所属先の団体登録及び選手の個人会員登録をいう。）

（１０）引率責任者（別記）の引率がない出場は認めない。

（１１）学校対抗であるので、出場組及びチームは同一校の生徒とする。

（１２）参加資格の特例

１．上記（1）（2）に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高等学校体育連盟専門部又は高等学校連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

２．上記（3）の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技３回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

１　学校教育法第７２条、１１５条、１２４条及び１３４条の学校に在籍し、県高等学校体育連盟又は高等学校連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

２　以下の条件を具備すること。

①大会参加を認める条件

ア　本連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ　参加希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ　各学校にあっては、県高等学校体育連盟又は高等学校連盟予選会から出場が認められ、九州選抜大会への出場条件がみたされていること。

エ　各学校にあっては原則、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失していず、運営が適切であること。

②大会参加に際し守るべき条件

ア　九州高等学校少林寺拳法選抜大会開催実施要項を遵守し、競技大会申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ　大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ　大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

（１３）選手の参加資格において、その不備・欠如等があった場合は、その該当者については、本大会も含め各地区及び各県にて実施された、予選大会からその出場は無効扱いとする。入賞した場合も、その受賞を認めない。

１２．選抜方法・出場枠数

（1）県単位で選出する。選抜方法は各県高体連専門部・高校連盟に一任する。

（2）ただし前述の組織が無い場合は、県連盟が代務する。

（3）県ごとの出場組数

男女別に規定単独演武の部４名、自由単独演武の部４名、規定組演武の部４組、自由組演武の部４組、団体演武２チーム

１３．競技方法及び確認事項

（1）本大会については、一般財団法人少林寺拳法連盟規則に基づき審査を行う。尚、同規則に記載なき事項は、全国高等学校少林寺拳法選抜大会規則及び全国高等学校少林寺拳法大会規則を準用する。

（2）男女混合の組み合わせは不可とする。

（3）団体演武のみ兼ねて出場できる。

＊〔団体演武と組演武〕、〔団体演武と単独演武〕の重複出場は可。

（4）道衣は、一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則服装規定の定めるものとし、道衣以外のもの（例：胴、はちまき、ワッペンなど）の着用は禁止する。（袖まくり、裾おり、極端に大きな道衣の着用を禁止する）

（5）演武時間については下記の通りとする。

①単独演武（規定単独演武の部、自由単独演武の部）　１分～１分１５秒

②組 演 武（規定組演武の部、自由組演武の部）　１分３０秒～２分

③団体演武　１分３０秒～２分

（6）第２０回全国高等学校少林寺拳法選抜大会ブロック選出数

１．九州ブロックからの第２０回全国高等学校少林寺拳法選抜大会への選出数を下記の通りとする。

①単独演武　　規定単独演武の部　１６名（男女別）、自由単独演武の部　１６名（男女別）

②組 演 武　　規定組演武の部　１６組（男女別）、自由組演武の部　１６組（男女別）

③団体演武　　８チーム（男女別）

２．各県予選と九州大会での第２０回全国高等学校少林寺拳法選抜大会への選出内訳を下記の通りとする。

①単独演武　規定単独演武の部　各県１位 … ８人（男女別）

〔合計１６名〕　九州大会 … 各県１位を除く、成績上位８名（男女別）

自由単独演武の部　各県１位 … ８人（男女別）

〔合計１６名〕　九州大会 … 各県１位を除く、成績上位８名（男女別）

②組 演 武　規定組演武の部　各県１位 … ８組（男女別）

〔合計１６組〕　九州大会 … 各県１位を除く、成績上位８組（男女別）

自由組演武の部　各県１位 … ８組（男女別）

〔合計１６組〕　九州大会 … 各県１位を除く、成績上位８組（男女別）

③団体演武　〔合計８チーム〕　九州大会 … 成績上位８チーム（男女別）

３．その他

①いずれの種目も各県予選で１位の選考がされなかった場合は、九州大会の大会成績にて選考される数を増加させる。

②九州選抜大会出場なき場合には、各県１位通過の選手であっても、全国選抜大会への出場は認めない。

１４．日　　程

【１日目】

８：３０～１０：３０	大会会場準備及び実行委員打ち合わせ	
１０：３０～１１：３０	出場校受付	
９：３０～１２：００	出場校練習会場開放	〔アリーナ〕
１１：００～１２：００	各県専門委員長会議	〔会議室〕
１２：００～１２：４５	引率責任者会議	〔会議室〕
	終了後、直ちに審判員会議	〔会議室〕
１２：３０～１２：５０	出場選手集合・大会説明	〔アリーナ〕
１２：５５	来賓入場・大会役員入場	〔アリーナ〕
１３：００～１３：３０	開会式	〔アリーナ〕
	開会宣言、国旗・専門部旗・連盟旗儀礼、昨年度優勝杯返還（該当各校）鎮魂行、大会会長挨拶（九州専門部部長）、来賓祝辞・来賓紹介・祝電披露、選手宣誓、審判長諸注意	
１３：３０～１４：５５	予選１ラウンド 【規定単独演武の部、自由単独演武の部：男女共】	
１５：００～１６：１５	予選２ラウンド 【規定組演武の部、自由組演武の部：男女共】 予選２ラウンド終了後、諸連絡解散	
１７：００	大会実行委員・補助員退館	

【２日目】

８：００～	大会実行委員・補助員集合：打ち合わせ
８：３０	開館　関係者入場・予選結果開示
９：３０～	審判員会議　〔会議室〕
１０：００～１０：４５	決勝１ラウンド 【規定単独演武の部、自由単独演武の部：男女共】
１１：００～１１：４５	決勝２ラウンド 【規定組演武の部、自由組演武の部：男女共】
１１：４５～１２：４５	休憩・昼食
１３：００～１３：２０	決勝３ラウンド 【団体演武：男女共】
１３：３０～１４：００	技術研修（参加者全員）　〔アリーナ〕
１４：００～１４：３０	閉会式　〔アリーナ〕 成績発表・表彰、大会実行委員長挨拶、次期開催地委員長挨拶
１４：３０	諸連絡・解散
１５：００	出場校関係者退館
１６：００	大会実行委員・補助員退館

１５．出場申込及び出場費について

（１）出場申込先

〒802－0985
福岡県北九州市小倉南区志井１９３７番地
常磐高等学校内　渡邊　弘一　宛　（大会事務局）
学校 TEL　093-961-2334　FAX　093-962-0375　携帯 TEL　090-1363-8215
Ｅ－ｍａｉｌ：sorabon2000@yahoo.co.jp

＊公益財団法人 全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部ホームページ

http://www.kkataru.com/koutairen-shorinjikempo

（２）申込方法　〔１〕高体連専門部・高校連盟は県単位で一括して、下記の要領にて出場登録を行う。

①各県の予選結果報告書を上記の全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部のホームページより、関係資料をダウンロードし、関係資料を作成、準備する。

②作成した各県の代表者報告書を上記の大会事務局担当へメールで添付して送信すると共に、一部を印刷し、各出場校（各部）から提出された参加申込書、出場費等の振込受領書（コピー）を添えて、大会事務局担当者へ直ちに送付する。

〔２〕各出場校（各部）は下記の要領で参加申込みを行う。

①参加申込書は、上記の全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部のホームページより、関係資料をダウンロードし、関係資料を作成、準備する。

②作成した参加申込書を上記の大会事務局担当者へメールで添付して送信すると共に、印刷し（当該校校長印押印済みの出場申込書）、出場費等の振込受領書（コピー）を添えて、各県の専門委員長へ直ちに送付する。

（３）出場費
・単独演武　１名　２，０００円
・組 演 武　１組　４，０００円
・団体演武　１チーム　１０，０００円

（4）出場費の納入先

振　込　先 　福岡銀行　徳力支店 　普　　通　口座番号１５３５０３１ 　　名前　高体連少林寺拳法専門部　渡邊弘一

（5）出場申込及び振込期限

申込締切　平成２８年１１月３０日（水）締切厳守

※期限を過ぎますと、出場資格がなくなる場合があります。

１６．宿泊・弁当について

ホームページおよび各県高校連盟理事長宛に関係書類が送付されますので、ご確認の上、お申し込み下さい。

申込締切　平成２８年１１月３０日（水）締切厳守

１７．組み合わせ抽選

（1）予選：平成２８年１２月１０日（日）引率責任者会議終了後

（2）決勝：平成２８年１２月１１日（日）８時４５分より

１８．連絡先

◆ 地元大会事務局 〒802－0985 福岡県北九州市小倉南区志井１９３７番地 常磐高等学校内　渡邊　弘一　宛　（大会事務局） 学校 TEL　093-961-2334　　FAX　093-962-0375　携帯 TEL　090-1363-8215 Ｅ－ｍａｉｌ：sorabon2000@yahoo.co.jp

１９．その他

（1）大会に関する諸連絡を行うので、各校の引率責任者は、必ず、引率責任者会議に出席すること。

平成２８年１２月１０日（土）大会１日目　１２時～〔アリーナ〕